

特別委員会の構成

特別委員会は、特定の問題を審査または調査するために必要に応じて設置される委員会です。下記の特別委員会の構成が令和3年6月23日に変わりました。

名称	交通対策特別委員会 21人	都市問題等調査特別委員会 21人	少子・高齢化対策特別委員会 20人	議会改革調査特別委員会 14人			
付託事項	<ul style="list-style-type: none"> ・高速鉄道3号線と沿線のまちづくりに関する調査 ・福岡都市圏における公共交通に関する調査 ・都心部(副都心及びウォーターフロント地区を含む)における道路交通の円滑化に関する調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡空港に関する調査 ・外郭団体のあり方に関する調査 ・広域的行政に関する調査 ・住民自治、地域コミュニティに関する調査 ・地方分権改革の推進に関する調査 ・防災に関する調査 ・再生可能エネルギーに関する調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化対策に関する調査 ・少子化対策に関する調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・議会基本条例に関する調査 ・議会改革に関する調査 			
委員名	川上 陽平 川上 晋平 ○調 崇史 ○古川 清文 大原 弥寿男 尾花 康広 松野 隆 森 英鷹 おばた 久弥 黒子 秀勇樹 ○堀本 わかこ	やまぐち ゆうと 山口 湧人 井上 麻衣 飯盛 利康 福田 まもる 藤本 顕憲 倉元 達朗 荒木 龍昇 宮浦 寛 里美 里美 ◎池田 良子	◎堤田 寛 平畑 雅博 伊藤 嘉人 勝山 信吾 新村 まさる 今林ひであき ○篠原 達也 富永 計久 南原 茂 山口 剛司 大石 修二	○稲貝 稔夫 鬼塚 昌宏 津田 信太郎 大森 一馬 打越 基安 阿部 真之助 淀川 幸二郎 川上 多恵 おおつほ 真由美 高木 勝利	楠 正信 ○中島まさひろ 天野 こう 堀内 徹夫 ◎綿貫 英彦 森 あやこ 国分 徳彦 成瀬 穂美 山田 ゆみこ 落石 俊則	川上 陽平 津田 信太郎 ◎大森 一馬 調 崇史 大坪 真由美 高木 勝利 ○尾花 康広	藤野 哲司 天野 こう 山口 湧人 綿貫 英彦 森 あやこ 田中 たかし 落石 俊則

◎は委員長、○は副委員長、委員名は議席番号順です。

※議員は、交通対策特別委員会、都市問題等調査特別委員会、少子・高齢化対策特別委員会のいずれかに所属しています。

全国市議会議長会表彰

永年にわたり市政の発展に尽くした功績により、全国市議会議長会で次の議員が表彰され、6月15日の本会議において表彰状が伝達されました。

また、市長から感謝状が贈られました。

議員在職25年特別表彰

藤本 顕憲

議員在職10年表彰

大原 弥寿男 はしだ 和義
 落石 俊則 津田 信太郎
 大森 一馬 川上 陽平
 浜崎 太郎 調 崇史

※議員名は期数年齢順です。



ベスト電器スタジアム

(博多区東平尾公園)での試合予定(11/14まで)

試合日	開始時間	対戦相手
8/15(日)	午後7時	セレッソ大阪
8/25(水)	午後7時	川崎フロンターレ
8/29(日)	午後7時	徳島ヴォルティス
9/25(土)または9/26(日)	未定	サガン鳥栖
10/2(土)または10/3(日)	未定	清水エスパルス
11/3(水・祝)	未定	大分トリニータ
11/6(土)または11/7(日)	未定	横浜FC

※日程は変更となる場合があります。

事前にアビスパ福岡ホームページでご確認ください。

発行:福岡市議会

編集:議会事務局調査法制課

〒810-8620 福岡市中央区天神一丁目8番1号

電話 711-4749 FAX 733-5869

メール chosa.CCS@city.fukuoka.lg.jp



ホームページ

議会中継

Twitter

ふくおか市議会だより次号は、11月15日発行予定です。

常任委員会の動き

(5月20日~6月23日)

委員会名	案件
総務財政委員会	「福岡市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例案」、「福岡市手数料条例等の一部を改正する条例案」ほか3件の議案審査
教育子ども委員会	「福岡市指定障がい児通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準等を定める条例の一部を改正する条例案」、「福岡市児童福祉施設の設備及び運営の基準等を定める条例の一部を改正する条例案」ほか2件の議案審査
経済振興委員会	「令和3年度福岡市一般会計補正予算案(第3号)」、「福岡市の区域内にあらたに生じた土地の確認について」の議案審査
福祉都市委員会	「福岡市指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営の基準等を定める条例の一部を改正する条例案」、「福岡市地区計画及び集落地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例案」ほか13件の議案審査
生活環境委員会	「はしご付消防ポンプ自動車の取得について」、「回転翼航空機の取得について」ほか2件の議案審査

※常任委員会での審査・調査の詳細については、毎月発行の議会月報に掲載しています。議会月報は総合図書館、各区の図書館、情報プラザ(市役所1階)などで閲覧できます。また、市議会ホームページの「会議録」にも掲載しています。(議会月報やホームページへの掲載には、3カ月程度を要します。)

※常任委員会は傍聴することができます。(人数には限りがあります。)

【問い合わせ先】

議会事務局議事課(市役所議会棟8階)

電話 711-4746 FAX 733-5869

意見書

市議会は、国会や関係省庁などへ市民生活に関係のある問題について意見や要望を伝えるため、意見書を提出することができます。本定例会では4件の意見書案が可決されました。

要旨は次の通りです。全文は市議会ホームページの「会議結果」からご覧いただけます。

●ヤングケアラーへの支援の充実を (全員賛成)

家族の世話や家事などを担う18歳未満の子ども、いわゆるヤングケアラーの実態が、初の全国調査で明らかとなりました。ヤングケアラーは、年齢や成長の度合いに見合わない重い責任や負担を負うことから、本人の育ちや教育に深刻な影響を及ぼすとともに、本人や家族に自覚がないといった理由などから、問題の深刻さが見えにくくなっているのが実態です。

ヤングケアラーについて、自治体との連携による早急な実態調査を実施し、支援の充実を図られるように要請するものです。

●性犯罪に関する刑法規定の見直しを (全員賛成)

現行法では「同意のない」性交であっても、被害者が拒否できないほどの「暴行・脅迫」があった、または酒や薬、精神的支配などにより抵抗できない「抗拒不能」の状態にあったと認められなければ犯罪になりません。また、現在13歳となっている性交同意年齢の引上げが求められており、さらに地位・関係性を利用した性暴力に関しては規定がないという課題もあります。よって、性犯罪に関する刑法規定について、性暴力被害の実態に即したものに直すように要請するものです。

●教育予算の拡充を (全員賛成)

新型コロナウイルス感染症の感染が拡大して以来、教職員らが不断の努力を続けています。学校現場では、子どもを取り巻く状況が複雑化する中で、一人一人の児童生徒へのきめ細かく丁寧な対応を行うことができる指導体制が求められます。子どもたちの教育水準を向上させ、豊かな教育を保障することは、社会の基盤づくりにとって極めて重要であり、子どもたちの教育環境をさらに改善していくため、地方自治体の教育予算の拡充を図ることを要請するものです。

●学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションの適切な推進を (賛成多数)

Society5.0時代を生きる子どもたちにふさわしい教育を推進するため、学校教育にICTを活用し、さらなる教育の充実を図るためのデジタルトランスフォーメーション(以下「DX」という。)の推進に向けて取り組んでいくべきです。そのため、教育DXに対応する教員研修の充実、教育DXに関する学校教育予算の充実・確保、さまざまな会社の情報端末とデジタル教科書と個人認証システムの互換性を確保するための規格の統一、対面学習の機会の確保、紙媒体との併用などを迅速に検討されるように要請するものです。